

2025年1月31日

SBIレミット株式会社
株式会社 SBI 新生銀行

各位

SBI 新生銀行と SBI レミットによる国際送金サービス提携開始について

国際送金サービス事業を手がける SBI レミット株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：木村 美礼）と、株式会社 SBI 新生銀行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：川島 克哉）は、顧客紹介に関する契約を締結し、本日よりサービス提供を開始することといたしましたので、お知らせいたします。

本提携は、お客さまに、より安価で迅速な国際送金サービスを提供することを目的とするものです。

SBI レミット社は、資金決済法が施行された 2010 年に創業した資金移動業者で、日本に在留する外国人への郷里送金を中心とする金融サービスの提供を開始しました。その後、米 Ripple 社の分散台帳技術などの最新金融テクノロジーも積極的に取り入れながら、安全、廉価かつ迅速な海外送金サービスを開発すると共に、多言語に対応した顧客サポートなど、お客さまにとっての利便性向上に取り組んできました。今後は、銀行を利用して国際送金を行っている法人・個人のお客さまのニーズにお応えすることができるように、商品サービスの拡充に努めてまいります。

SBI 新生銀行は、国際決済銀行（BIS）や各国の中央銀行が、トークン化によるクロスボーダー取引の機能性向上を目指して進めているプロジェクトアゴラ^{*1}に参画するなど、先進的な構想へ積極的に関与し、効率的に国際送金業務を推進する方法を模索しています。今回の SBI レミットとの取り組みを通じて、SBI グループ連携の下で事業の選択と集中を進め、グループとしての効率的な業務運営を実現してまいります。

2022 年の Swift News（Sibos 2022 Report）には、世界では、国際送金を行う中小企業の 56%が、銀行の他にフィンテック企業を使っているとの報告があり^{*2}、今後、日本の国際送金業務においても、銀行と資金移動業者との協働が大きく広がる可能性があります。

今後両社は、本件を、銀行と資金移動業者との提携のモデルとして確立し、「顧客中心主義」の下でサービスの拡充に努め、対象となるお客さまを拡大すると共に、地域金融機関との提携を通じて地方創生にも貢献してまいります。



*1 SBI 新生銀行 “プロジェクトアゴラへの参画について” (2024 年 9 月 19 日)

<https://corp.sbishinseibank.co.jp/ja/news/news/20240919a.html>

*2 Swift News, Vol.6 December 2022, p.11 (Sibos 2022 Report)

<https://www.swift.com/ja/swift-japanese/tokiyumentosenta>

<SBI レミットについて>

会社名 : SBI レミット株式会社
所在地 : 東京都文京区大塚 2 - 9 - 3
設立 : 2010 年 8 月
代表者 : 代表取締役社長 木村 美礼
資本金 : 5,000 万円
事業内容 : 国際送金事業 (第二種資金移動業 登録番号 : 関東財務局長 第 00008 号)
URL : <https://www.remit.co.jp/>

<SBI 新生銀行について>

会社名 : 株式会社 SBI 新生銀行
所在地 : 東京都中央区日本橋室町 2-4-3
創立 : 1952 年 12 月
代表者 : 代表取締役社長 川島 克哉
資本金 : 5,122 億円
事業内容 : 銀行業
URL : <https://www.sbishinseibank.co.jp>

【本お知らせに関するお問い合わせ先】

SBI レミット株式会社

SBI レミット株式会社 カスタマーセンター

03-5652-6759

受付時間 (平日) 9 : 00 - 18 : 00 (土日祝) 10 : 00 - 18 : 00

※年末年始・当社指定休日を除く

株式会社 SBI 新生銀行

SBI 新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部

報道機関のみなさま : SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp